国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和　８年　１１月　２６日
九　州　地　方　整　備　局
大　隅　河　川　国　道　事　務　所

データ駆動型ロードキル対策を開始しました！！

～国道220号鹿屋市串良町にて「区間表示入り標識」と「注意看板」を設置～

国土交通省では、これまでロードキル対策として、カルバートの設置など「動物が車を回避する道路構造からのアプローチ」が中心でしたが、交通ルールがわからない動物たちを救うため、新たな対策として「車が動物を回避するドライバーからのアプローチ」として「データ駆動型ロードキル対策※」を進めております。

※ロードキル発生区間や時期・時間帯などのデータを活用した対策のこと。

国道２２０号（志布志市～鹿屋市区間）では、たぬき等のロードキルが多発（２０２５年４月～２０２６年３月の１年間で２０７件発生）しています。

今回、たぬきのロードキル多発エリアを絞り込み、交通状況及び地形条件を考慮し、鹿屋市串良町の上下線６箇所に「区間表示入り標識」と「注意看板」の設置を実施しました。

＜対策区間：鹿屋市串良町岡崎地区（１１９Ｋ８００）～上小原地区（１２４Ｋ７００）＞

なお、ロードキル対策については、昨年４月の道路法改正に基づき、九州地方整備局で策定した「道路脱炭素化推進計画」に基づき、対策を進めています。

ホームページ　：　https://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/
事務所X　：　https://x.com/mlit_osumi

・事務所HP　・事務所X

【問い合わせ先】

国土交通省　九州地方整備局　大隅河川国道事務所
電　話　：0994－65－2541（代表）0994－65－2997（直通）
FAX番号：0994－65－4216
総括地域防災調整官　矢野　幸樹（やの　こうき）（内線206）
道　路　管　理　課　長　桑本　真一郎（くわもと　しんいちろう）（内線431）

データ駆動型ロードキル対策(「区間表示入り標識」、「注意看板」)

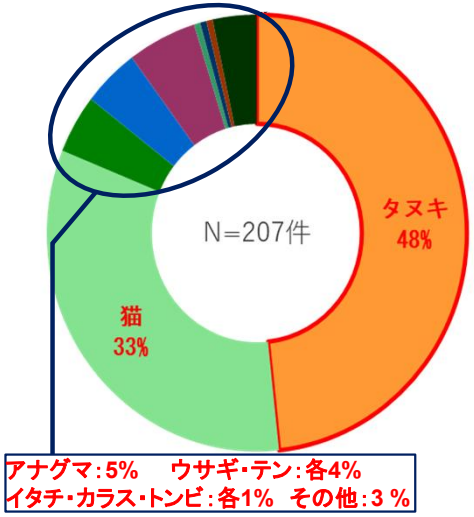
タヌキ

〇鹿児島県内（うち志布志市～鹿屋市）の国道220号では年間約200件のロードキルが発生しており、その約半分がタヌキである。
〇交通状況及び地形条件を考慮した上で、ロードキル多発エリアの中から対策区間を選定し、注意喚起や速度低下を目的とした「区間表示入り標識」と「注意看板」を設置。

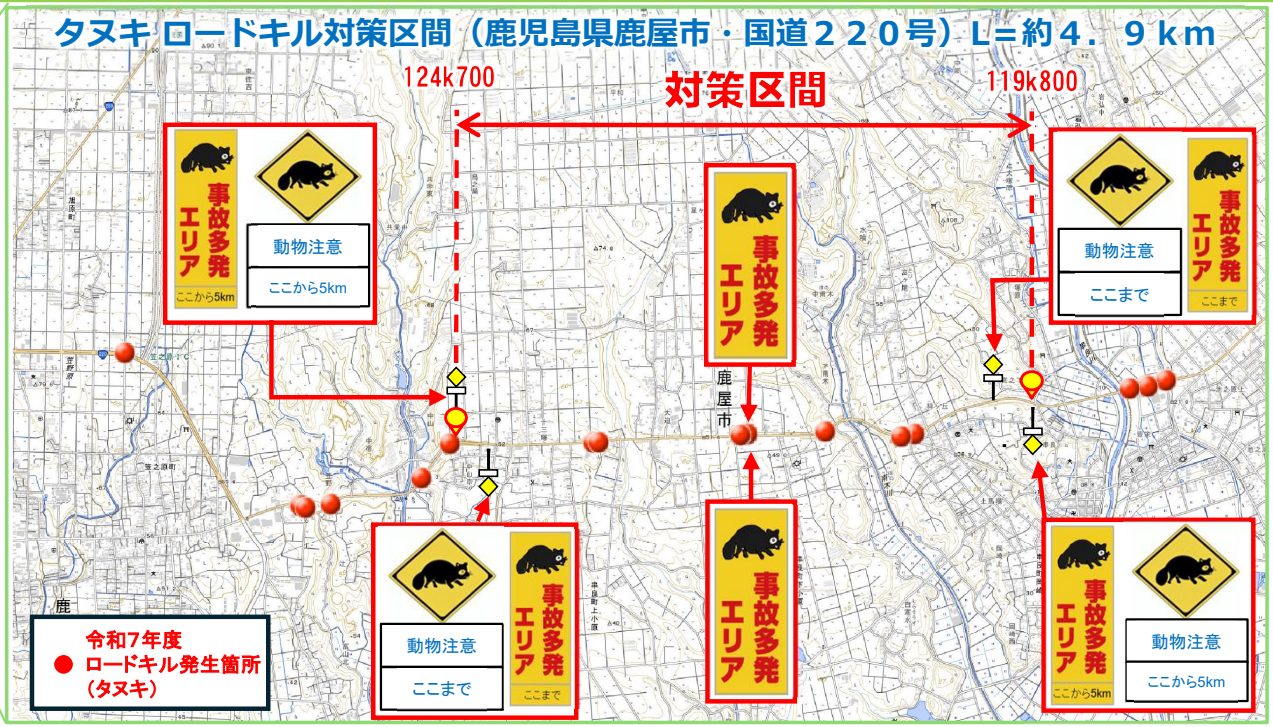
ロードキル対策位置図



国道220号ロードキルの発生状況（志布志市～鹿屋市）【R7年度】



タヌキ ロードキル対策区間（鹿児島県鹿屋市・国道２２０号）L=約４．９km



対策内容①

注意看板
（タヌキ注意）

新設設置



対策内容②

区間表示入り標識
（タヌキ注意）

既存利用

追加設置



設置状況

